



2学期がスタートしました



2学期始業式です



4-2 夏休みの思い出発表



6年生 2学期の係決め

- 猛暑、酷暑の夏休みでした。それでも八鹿っ子がそれぞれ元気に毎日を過ごし、始業式の日を迎えることができました。音ゼロ集いで体育館へ集合して、式を行いました。始業式のあとの教室でも、子どもたちの表情が大変明るくやる気に満ちていて、2学期への意気込みを感じました。これも休み中、地域やご家庭の皆様のご協力とご支援があつてのことです。
- 八鹿小学校に新しいお友だちがやって来ました。3年生に転入です。始業式のあと、さっそく学級の友だちが付き添って教室へ連れて行ってくれました。嬉しいことです。
- 2学期には、運動会をはじめとして、オープンスクール等、多くの学校行事を計画しています。日々の学校生活や行事を通して一人一人が自分の成長を感じ、よりいっそう自分を好きになれるよう「よろこびが生まれる学校」づくりに向けて、全職員一丸となって教育活動を創造していきます。2学期もご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

夏休みの八鹿っ子の様子

■ 県立八鹿高等学校「高校生そうあん塾」

今年も、八鹿高等学校の文理探究科の1年生と養父市内の小学生がふれあう機会がありました。

8月4日・7日の2日間、高校に出向いて八鹿高校生に勉強を教わったり、一緒にゲームや工作を楽しんだりお昼ご飯を作ったりする「高校生そうあん塾」が開催されました。

優しく接してくれる高校生は、八

鹿っ子にとって、とても頼もしいお兄さん・お姉さんに感じられたことでしょう。他校の児童と、また学校種をこえて年長者と学んだり遊んだりする経験は、子どもたちにとって地域の先輩への親しみやあこがれをもつ機会となりました。八鹿自治協議会、いずみ会の方々にも大変お世話になりました。



但馬聖人 池田草庵先生の
教えを学びました



高校生に優しく勉強を教えて
もらいました

■ 養父市陸上競技大会

夏休みの終わりの土曜日、8月23日の養父市陸上競技選手権大会には、八鹿小学校からも多くの選手が参加しました。他校の選手と競うチャンスに挑戦した選手たちは自分の力を試し、懸命に走り、跳びました。大会前に、小学校運動場でバトンパスの練習をしている子どもたちの姿を見て、胸が熱くなりました。参加した選手の健闘を讃えます。保護者の皆様の応援も大きな力になりました。



猛暑の中、力走しました

■ 学校運営協議会「学校環境整備活動」【8月23日】

学校運営協議会から呼びかけていただき、地域の方々20名を越えるご参加をいただきました。2学期の教育活動に向けて、また翌日のPTA奉仕作業の下準備として、校地内の草刈りや剪定をさせていただきました。八鹿っ子的のために、地域の皆様からこれほどまでのご協力をいただけることに大変心強い思いがしました。暑い中、本当にありがとうございました。



■ PTA奉仕作業【8月24日】

日曜日にPTA奉仕作業を実施していただきました。猛暑にもかかわらず、1・3・5年生の保護者の皆様70名を越えるご参加をいただきました。前日の伐採くずの撤去、草取りや溝掃除、グラウンド整備に汗を流していただき、清々しい気持ちで2学期をスタートすることができました。前日に実施された学校運営協議会学校環境整備活動と合わせて、学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちの学習活動を支えていただいていることを実感した2日間でした。お世話になりました皆様に心から感謝申し上げます。



9月の行事予定

1日 (月) 委員会活動
2日 (火) 児童朝会
3日 (水) お話広場(高) 一斉下校 12:40
4日 (木) ようかっ子教室
7日 (日) 養父市防災訓練・一斉避難訓練
8日 (月) クラブ活動
9日 (月) 全校朝会
10日 (水) お話広場(中) そうあんくんの日
一斉下校 15:00
11日 (木) 3年校外学習(フレッシュバザール)
ようかっ子教室
12日 (金) 5年出前講座

15日 (月) 敬老の日[㊦]
16日 (火) 登校指導
17日 (水) お話広場(低) ようかっ子の日
一斉下校 13:30
18日 (木) ようかっ子教室
23日 (火) 秋分の日[㊦] 養父市イヌワシ駅伝
24日 (水) そうあんくんの日 一斉下校 15:00
29日 (月) 6年運動会係打合せ

*運動会の練習は9月16日(火)から始まります。

■ 八鹿小学校同窓会総会、希望の塔開扉式【8月14日】



今年度は平成28年度の卒業生による希望の塔開扉式が開催されました。当時の6年生49人のうち21人が参加して総会と開扉式、懇親会を行いました。当時の校長先生、担任の先生も来賓として参加され、子どもたちの成長した姿を喜んでおられました。20歳になった年にこうして一堂に会する機会があるのは素晴らしいことです。

